

2017年8月31日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

## 議決権行使結果の個別開示について

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、「責任ある機関投資家」の諸原則<<日本版スチュワードシップ・コード>>に則り、投資先企業における議決権行使の結果の個別開示を実施しましたので、お知らせいたします。

日興アセットでは、議決権行使指図に関する判断基準などを定めた「議決権等行使指図ガイドライン」に基づき、適切に議決権行使を実施しています。また、2016年6月に社外委員が過半数を占める「スチュワードシップ&議決権政策監督委員会」を設置して、議決権行使などスチュワードシップ活動の透明性とガバナンスを強化してきたほか、2017年3月には企業との目的を持った対話(エンゲージメント)を専門に担当する部署を新設し、パッシブ運用での保有株式についてのエンゲージメントを強化するなど、エンゲージメントや議決権行使などのスチュワードシップ活動をいっそう強化する取り組みを推進しています。

このほど、議決権行使の可視性をさらに高めるべく、投資先企業における議決権行使結果について、個別企業および個別議案毎に弊社ウェブサイトにて公表しました<sup>※</sup>。今回は、2017年6月に開催された株主総会分を開示対象としており、今後、四半期毎に行使結果の個別開示を実施していく方針です。

※<http://www.nikkoam.com/about/vote/results>

日興アセットは今後も、顧客・受益者の中長期的な投資リターンの拡大を図る責任(スチュワードシップ責任)を適切に果たしてまいります。

以上

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、200名超の運用プロフェッショナルが約20.6兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

\* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

\*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2017年6月末現在のデータ。

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会